

たまるみちいせき
田丸道遺跡（第3次）

所在地：度会郡玉城町中楽（わたらいぐん たまきちょう ちゅうらく）

遺跡への経路：県道37号（鳥羽松阪線）の世古1交差点を南に進み、2つ目の信号を東に曲がってください。妙法寺と中楽の間に広がる田んぼが田丸道遺跡です。

位置情報 URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&ll=35.02056018518518,136.5319774011299>

調査原因：平成24年度高度水利機能確保基盤整備事業（有田地区）

調査期間：平成24年9月14日～平成24年11月27日 ※調査は終了しました。

調査面積：約236㎡

主な遺構：中世の柱の穴

主な遺物：中世の土器

田丸道遺跡は、玉城町妙法寺と中楽の間に広がっている水田のほぼ全域を範囲とした、大きな遺跡です。平成22年度に行った第1次調査区の続きからは、中世（南北朝期）の穴などが見つかりました。



写真：田丸道遺跡第3次調査区（南から：遠くに見えるのが大仏山丘陵です）

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地
調査研究1課 / 担当：相場
電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035
E-mail:maibun@pref.mie.jp